

平成 30 年 3 月 19 日

生活支援サポーター各位

平成 30 年 ~生活支援交流サロン~ よってけ場^ほ 活動レポート Vol. 3

平成 30 年 3 月 16 日（金）、役場東館 2 階大会議室にて、第 3 回「よってけ場」が行われました。

気温も上がってきて、春の訪れを感じつつある上砂川です。一方、屋根の上で積もりに積もった雪が雨を含んで凶器になっています。みなさま、外を出歩く際には頭上と足元に十分ご注意ください。

今回のよってけ場、前半では、2月にコーディネーターが行っていた戸別訪問聞き取り調査の結果について考えたり、4月開始予定の生活支援サービス実施の流れについて、おさらいしたりする時間を設けました。（[社協ホームページ上](#)に、今回使用した資料を掲載していますので詳しくはお問い合わせください。）



生活支援サービスは文字通り、人それぞれの「生活」に寄り添った活動になるので、どんな形になるかは分かりませんが、私もドキドキしていますが、気軽に・明るく・楽しく、皆さんと一緒に活動したいと思っています。



また、上砂川中央小学校や上砂川中学校から要望や提案が挙がっている事についても触れました。ちょっとした班分けレクリエーションを挟みながら、後半では、小中学校との合同活動についての座談会が行われました。

《裏面へ続く》

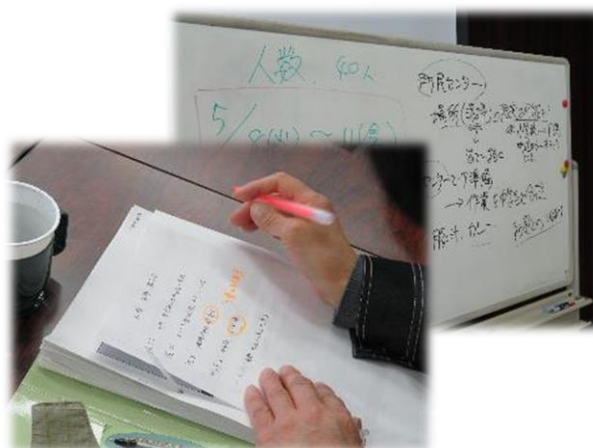


昨年、上砂川中学校では町内清掃活動が行われていました。

その清掃活動に、よってけ場と一緒に参加しながら合同昼食会など開いてみたらどうだろうかという事で色々話し合いました。多世代間の交流にもなりますし、何より楽しそうです！

次回のよってけ場までに、中学校で今回出た話について色々伺ってきます。きっとよい形になると思います。

また、戸別訪問調査で聞いて来た事について列記したものをお渡ししました。ここから何か生活支援のサービスに繋げて行こうと考えています。



今回のよってけ場では、最近社会問題になっている「8050問題」についての話題も持ち上がりました。親の年金を頼りに生活している未就労中高年者が上砂川町にも少なからずおり、年金が途絶えたときにどうするのだろうかという問題です。

サポーターの皆さんのように、長く上砂川町に住んでいるからこそ見えている事がたくさんあります。それらの情報は、まちにとって貴重な財産です。よってけ場が、そういった情報を気楽に発信・相談できる場になって行くと良いですね。

最近少々堅い話題が続いてしまったので、次回からはまたレクリエーションやミニ講話なども織り交ぜたいと思っています！やってみたい事などありましたら気軽にお声掛けください。宜しく願いいたします！

～生活支援交流サロン～よってけ場

平成30年4月20日（金）10：00～12：00

役場東館2階 大会議室